

令和7年度 年間指導計画（評価計画） 社会 1年

1 評価の観点及びその趣旨

観 点		趣 旨	
		地理的分野	歴史的分野
①	知識・技能	我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。	歴史を学ぶ楽しさを実感しながら、人権尊重の意義や、個人と社会との関わり、持続可能な社会のあり方などについて、確かな理解とそれを活用する力が身に付いている。
②	思考・判断・表現	地理に関する事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分析、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	歴史的事象を多面的にとらえる中で、多様な見方・考え方を深めるとともに、各時代の特色や時代の転換、現代との関わりについて考察し、自分の言葉で表現している。
③	主体的に学習に取り組む態度	日本や世界の地域に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求、解決しようとしている。	自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、身近な地域の歴史について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

2 年間指導計画

(1) 歴史的分野

月	単元	学習事項（指導内容）	時数	観点	評価規準	評価方法
4 5	歴史の ・ 調べ方	・ 歴史をとらえる見方・考え方 ・ 身近な地域の歴史	3	① ② ③	・ 歴史を学習する意味について考え、歴史学習を通して過去から受け継がれた経験などを学ぶだけでなく、持続可能な社会の実現に生かそうとし、これからの歴史学習への見通しを持つようとしている。 ・ 様々な手段で地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などに適切にまとめたりしている。 ・ 比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちのつながりなどに着目して、身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子（観察）
6	世界の古代文明と 宗教のおこり	・ 人類の出現と進化 ・ 古代文明のおこりと発展 ・ 中国文明の発展 ・ ギリシャ・ローマの文明 ・ 宗教のおこりと三大宗教	6	① ② ③	・ 古代文明の興隆や宗教の興隆を理解している。 ・ 古代文明や宗教など、人類が誕生してから生み出してきたものを、環境の変化や人類の成長などと関連付けて考察し、表現している。 ・ 世界の古代文明や宗教など人類が生み出してきたものについて、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子（観察）
7 9	日本列島の誕生と 大陸との交流	・ 旧石器時代と縄文時代の暮らし ・ 弥生時代の暮らしと邪馬台国 ・ 大王の時代	4	① ② ③	・ 日本列島で国家が誕生した経緯を理解している。 ・ 日本列島における国家の誕生について、大陸の影響と関連付けて考察し、表現している。 ・ 日本列島における国家形成について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子（観察）
10	古代国家の歩み と東アジア世界	・ 聖徳太子の政治改革 ・ 東アジアの緊張と律令国家の歩み ・ 律令国家の成立と平城京 ・ 天平文化 ・ 平安京と律令国家の変化 ・ 摂関政治の時代 ・ 国風文化	9	① ② ③	・ 日本がどのように律令国家を建設したかを理解している。 ・ 日本が律令国家を建設していった過程について、大陸の影響と関連付けて考察し、表現している。 ・ 古代の政治の変化、古代の文化と東アジアとの関わりからどのように律令国家が成立したかについて、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子（観察）
11 12	武士の政 権の成 立	・ 武士の成長 ・ 院政から武士の政権へ ・ 鎌倉幕府の成立と執権政治 ・ 武士と民衆の生活 ・ 鎌倉時代の文化と宗教	6	① ② ③	・ 武士が政権を打ち立て、社会を変化させることができたようになった理由を理解している。 ・ 武士が政権を打ち立て、社会を変化させることができたようになった理由について、戦乱と関連付けて考察し、表現している。 ・ 武家政治の成立について武士が社会を動かすようになった理由と、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子（観察）
1 2	ユーラシアの動きと武士の 政治の展開	・ 中世のユーラシア大陸 ・ モンゴル帝国とユーラシア世界 ・ モンゴルの襲来 ・ 南北朝の動乱と室町幕府 ・ 東アジアとの交流 ・ 産業の発達と民衆の生活 ・ 応仁の乱と戦国大名 ・ 室町文化とその広がり	9	① ② ③	・ 中世の日本で民衆が力をもつようになった理由を理解している。 ・ 中世の日本で民衆が力をもつようになった理由を、産業の発達や国際関係、時代背景と関連付けて考察し、表現している。 ・ ユーラシアの交流、武家政治の展開と東アジアの動き、民衆の成長と新たな文化の形成について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子（観察）
3	ヨーロッパ人との出会い と全国統一	・ ヨーロッパ世界の変化 ・ ヨーロッパ世界の拡大 ・ ヨーロッパ人との出会い ・ 織田信長・豊臣秀吉による統一事業 ・ 兵農分離と秀吉の対外政策 ・ 桃山文化	7	① ② ③	・ 戦乱の世が終わった理由を理解している。 ・ 戦乱の世が終わった理由について、ヨーロッパ人との出会いとその影響、信長・秀吉の政策を関連付けて考察し、表現している。 ・ 世界の動きと統一事業について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子（観察）

(2) 地理的分野

月	単元	学習事項（指導内容）	時数	観点	評価規準	評価方法
4	世界の姿	- 私たちの住む地球をながめて - いろいろな国の国名と位置 - 緯度と経度 - 地球儀と世界地図の違いとは	6	① ② ③	- 世界の六つの州と主な国の位置と名称や、緯度と経度のしくみを理解し、地図帳のさくいんや統計資料を活用している。 - 国名や国旗、国境線の特徴から、その国の歴史や文化が分かることや、さまざまな種類の世界地図の特色を考察している。 - 地図や地球儀に親しみ、世界の地域構成や位置の表現方法について、そこに見られる課題を主体的に追究しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子（観察）
5	日本の姿	- 世界のなかでの日本の位置 - 時差でとらえる日本の位置 - 日本の領域とその特徴 - 都道府県と都道府県庁所在地	6	① ② ③	- 世界の中で日本の位置や、日本の領域と領土をめぐる問題、日本の都道府県について理解し、世界の中で日本の位置を示しているとともに、日本と各地との時差を活用している。 - 世界の中で日本の位置や広がりや、日本と世界各国の時差、日本の領土・領域について、多面的・多角的に考察し表現している。 - 世界の中で日本の位置や広がりについて関心をもたせ、地球儀や地図を活用して、それらの事象を主体的に追究している。	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子（観察）
5 6 7	人々の生活と環境	- 世界のさまざまな生活と環境 - 暑い地域の暮らし - 乾燥した地域の暮らし - 温暖な地域の暮らし - 寒い地域の暮らし - 高地の暮らし - 人々の生活と宗教の関わり	9	① ② ③	- 世界各地の人々の多様な生活と環境について、気候や地形などの自然条件と衣食住や宗教などの社会的条件を関連づけて理解している。 - 世界各地の人々の多様な生活と環境について、自然条件や社会的条件と関連づけ、景観写真や地図、主題図などを活用しながら多面的・多角的に考察している。 - 世界各地の人々の多様な生活と環境に対して関心をもち、章の問いを主体的に追究している。	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子（観察）
9	世界の諸地域①	- アジア州の自然環境 - アジアの農業や文化と経済発展 - 経済発展を急速に遂げた中国 - 最も近い隣国、韓国 - 経済発展を目指す東南アジア - 産業の発展と人口増加が急速に進む南アジア - 資源が豊富な中央アジア・西アジア	9	① ② ③	- 多様な自然環境や文化、産業がみられるアジア州について、地域とその特色を理解させ、地域間の違いからアジア州全体の地域的特色を理解している。 - アジア州の国々が急激な経済発展をしている理由を、人口増加や他地域との結び付きなどに着目させ、多面的・多角的に考察、表現している。 - 急激な人口増加と経済発展が、アジア州に暮らす人々に与える影響や、それによって生じる課題を、主体的に追究している。	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子（観察）
10	世界の諸地域②	- ヨーロッパ州の自然環境 - ヨーロッパ文化の共通性と多様性 - EUの成り立ちと人々の生活の変化 - ヨーロッパの農業とEUの影響 - ヨーロッパの工業とEUの影響 - EU統合による課題への取り組み	8	① ② ③	- ヨーロッパ州の地域的特色を自然環境、文化、産業の特色に着目して、自然環境や文化にみられるヨーロッパの共通性と多様性を理解している。 - 国どうしや他地域との結び付きに着目させて、EU統合の背景と課題、人々の生活に与える影響などについてヨーロッパ州の地域的特色と関連付けて、多面的・多角的に考察し、表現している。 - 他地域との比較を交えながら、ヨーロッパ州の人々の生活に関心をもち、地域的特色及びEU統合や文化の多様性に関わる課題を、よりよい社会の実現を視野にいれて主体的に追究しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子（観察）
10	世界の諸地域③	- アフリカ州の自然環境 - 植民地支配の影響が残る産業 - アフリカが抱える課題とその取り組み	5	① ② ③	- アフリカ州の人々の生活や産業の特色を理解させ、アフリカ諸国とヨーロッパ諸国との文化や経済的な関係を、資料を用いながら歴史的背景を踏まえて理解している。 - 輸出品が特定の農産物や鉱産資源に偏るようになった原因を追究させ、その問題点を多面的・多角的に考察している。 - ヨーロッパ諸国との関係やモノカルチャー経済に着目しながら、アフリカ州の地域的特色への関心を高め、課題の解決を主体的に追究している。	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子（観察）
11	世界の諸地域④	- 北アメリカ州の自然環境 - 移民の歴史と多様な民族・文化 - 大規模な農業と多様な農産物 - 世界をリードする先端技術 - アメリカ合衆国にみる生産と消費の問題	7	① ② ③	- 世界をリードし続けているアメリカ合衆国において、民族の多様性や、広大な国土を利用した農業、変化し続ける工業について理解している。 - 北アメリカ州の地域的特色や課題を、そこに暮らす人々の生活の様子を基に、多面的・多角的に考察している。 - 世界に大きな影響を与える北アメリカ州の産業や文化に着目しながら、それに関わる課題を主体的に追究している。	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子（観察）
12	世界の諸地域⑤	- 南アメリカ州の自然環境 - 多様な民族や文化が混ざり合う社会 - 大規模化する農業と成長する工業 - ブラジルにみる開発と環境保全	6	① ② ③	- 歴史的な背景をもちながら発展してきた南アメリカ州の産業とその影響について理解している。 - 発展の一方で経済格差や環境破壊などの問題が生じていることを、本文や資料から調べ、理解している。 - ブラジルで経済成長が続いている要因と熱帯林の減少の背景を関連付け、その解決策を多面的・多角的に考察している。 - 近年の経済成長に着目しながら、南アメリカ州の地域的特色と農地や鉱山の開発による環境問題について主体的に追究している。	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子（観察）
1	世界の諸地域⑥	- オセアニア州の自然環境 - 移民の歴史と多文化社会への歩み - 他地域と結び付いて発展する産業	5	① ② ③	- オセアニア州の自然環境の特色と植民地支配されていた歴史を理解し、自然環境と結びつく産業や、多文化社会による移民と先住民との共生などの地域的特色を理解している。 - オセアニア州の国々が、ヨーロッパの国と密接な関係を保ちながら、近年アジアとのつながりを深め、多文化社会を進めている理由や課題を多面的・多角的に考察している。 - 他地域との結びつきや影響に着目しながら、オセアニア州の地域的特色や地域の新たな課題を主体的に追究している。	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子（観察）